

事業報告書添付時の記載例

エコドライブ等燃費改善取組体制構築・運用状況報告書

申請者(補助事業者) 氏名又は名称 ○□△株式会社
代表者の職・氏名 代表取締役 山田 太郎
(貸渡し先 (リースの場合))

Table with 2 columns: 事業報告時 (平成29年度, 平成30年度) and 代表者印 (印)

エコドライブを含む燃費改善の取組体制の構築・運用状況は以下のとおりであることを報告します

Main table with 2 main rows: 1. 取組体制に係る第三者認証の取得, 2. 取組体制の構築・運営状況. Includes callouts for '△から○に進捗の場合は△に取消し線を入れ、そのうえで○を記載する。' and '○を記載した場合は「構築・運営の状況」欄に例示したような具体的な内容を記載する。'

注1) 現に構築・運用または該当している場合は○、今後1年以内に構築・運用または該当予定の場合は△を記載。
注2) エコドライブとは、エコドライブ普及連絡会(警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省)が策定した「エコドライブ10のすすめ」(http://www.env.go.jp/air/car/ecodrive/susume.html)に該当する取組をいう。以下同じ。
注3) 交付申請時においては、項目1のいずれかに○または△、もしくは項目2のすべてに○または△が付されていること。項目1のいずれかに○を付した場合はその認証を示す有効な書面の写しを、項目2の各事項のみに○を付した場合には各事項の構築・運営状況の欄にその状況を記載すること。
注4) 補助事業を実施した翌年度の事業報告書(様式第7)の提出時(補助事業実施年度の翌々年度に提出)においては、項目1のいずれかに○、もしくは項目2のすべてに○が付されていること。また、項目1のいずれかに○を付した場合はその認証を示す書面の写し(注3により提出済みの場合を除く)を、項目2の各事項のみに○を付した場合には各事項の構築・運営状況の欄にその状況を記載すること。
注5) Gマーク、安全性優良事業所、ISO9001、ISO39001など、エコドライブによる燃費の改善の取組を対象としない認証は該当しない。また、実施要領第3(6)①により定める審査基準に適合するものとする。